



輸入車のリサイクル関連の 情報発信に関する取組み

2016年5月31日（火）



日本自動車輸入組合(JAIA)
Japan Automobile Importers Association



Contents

1. 自動車リサイクル制度に関する情報発信
2. 車種別の環境情報に関する発信
3. 環境配慮設計に関する情報発信
4. 再生資源利用に関する情報発信
5. その他の情報発信
6. 海外メーカーの情報発信
7. 今後の課題

1. 自動車リサイクル制度に関する情報発信 (1) Audi, BMW, Ford, Jaguar

アウディジャパン (株)
http://www.audi.co.jp/jp/brand/ja/service_accessory/info_to/Recycle.html



ビー・エム・ダブリュー (株)
<http://www.bmw.co.jp/ja/footer/info/recycle-law.html>



フォード・ジャパン・リミテッド
http://www.pagi-info.com/elv/ford/main_01.html



ジャガー・ランドローバー・ジャパン (株)
<http://www.jaguar.co.jp/about-jaguar/sustainability/index.html>



1. 自動車リサイクル制度に関する情報発信 (2) Mercedes-Benz, Peugeot, VW, Volvo

メルセデス・ベンツ日本 (株)
<http://www.mercedes-benz.jp/corporate/csr/recycle/index.html>



プジョー・シトロエン・ジャポン (株)
<http://www.servicing.peugeot.co.jp/recycle/>



フォルクスワーゲングループジャパン (株)
<http://www.volkswagen.co.jp/ja/service/recycle.html>



ボルボ・カー・ジャパン (株)
<http://www.pagi-info.com/elv/volvo/>



2. 車種別の環境情報に関する発信 (1) VWの車両環境データ

フォルクスワーゲングループジャパン（株）は、カタログで各モデルの環境仕様を公表（電子データ（PDF）を自社HPにも掲載）

環境仕様

二酸化炭素(CO ₂)排出量	98g/km(JC08モード走行 燃費換算)
排出ガス	一酸化炭素(CO):1.15g/km / 非メタン炭化水素(NMHC):0.013g/km / 窒素酸化物(NOx):0.013g/km
騒音	近接排気騒音:68dB / 定常走行騒音:68dB / 加速走行騒音:72dB
エアコン冷暖	種類:R134a / 使用量:500±15g / GWP値:1,430 / 環境影響度目標値:150 / 目標年度2023年

●本仕様・主要装備・諸元などは予告なく変更される場合があります。●フォルクスワーゲングループジャパンが日本に輸入する車は、安全対策及び排ガス対策の点で現行の国内基準をすべて満たしています。●燃料消費率や充電電力使用時走行距離および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じてそれぞれ数値は異なります。●スノーチェーンのご使用に際し、製品によってはボディに干渉する恐れがありますので、詳しくは正規ディーラーにお問い合わせください。●ボディカラー、内張りシートなどのカラーについては、撮影・印刷条件により実際の車両と異なって見えることがありますのでご了承ください。●本カタログ中で使用した写真及びイラストは、細部で日本仕様と異なる場合がありますのでご了承ください。 製造事業者:フォルクスワーゲングループジャパン 株式会社

Golf GTEは、CEV補助金と減税(エコカー減税・自動車グリーン税制)の対象です。

エコカー減税(環境対応車 普及促進税制)、自動車グリーン税制(購入翌年度の自動車等導入促進対策補助金、平成27年9月30日以前に購入した自動車等)については正規ディーラーにお問い合わせください。

2. 車種別の環境情報に関する発信 (2) Volvoの車両環境データ

ボルボ・カー・ジャパン（株）は、自社HPの各モデルのページ（主要諸元&装備表）およびカタログで車両環境データを公表
<http://www.volvocars.com/jp/>

V40 車両本体価格 ¥3,240,000~

V60 車両本体価格 ¥4,540,000~

V70 車両本体価格 ¥5,590,000~

CROSS COUNTRY

V40 E80R7EV 車両本体価格 ¥3,390,000~

V60 E80R7EV 車両本体価格 ¥4,940,000~

V40 主要諸元&装備表
 V40ならではの特長をご覧ください。

T3の詳細はこちら (PDF)
 T4の詳細はこちら (PDF)
 D4/D4 SE/T5 R-DESIGNの詳細はこちら (PDF)

ENVIRONMENT INFORMATION 環境情報

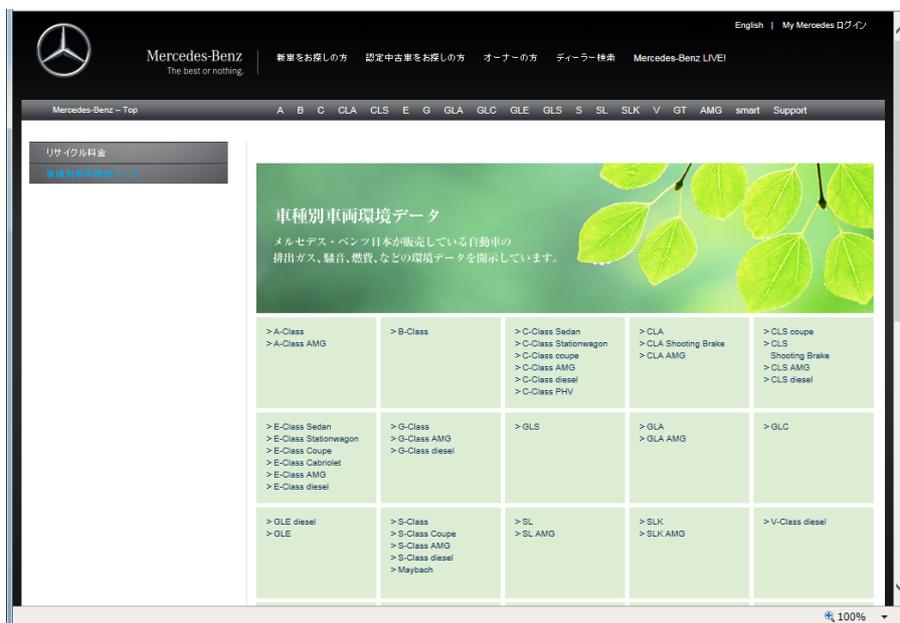
	2.0ℓディーゼルトーボエンジン (D4)	2.0ℓターボエンジン (T5)
排出ガス重量-JCO8H+JC08CモードCO排出量 (g/km)	0.63	1.15
排出ガス重量-JCO8H+JC08CモードNMHC排出量 (g/km)	0.024	0.013
排出ガス重量-JCO8H+JC08CモードNOx排出量 (g/km)	0.08	0.013
排出ガス重量-JCO8H+JC08CモードPM排出量 (g/km)	0.005	—
排出ガス適合基準	平成21年排出ガス 基準適合	平成17年排出ガス 基準75%低減
アイドリングCO濃度 (%)	—	0.5
アイドリングHC濃度 (ppm)	—	100
燃料の種類	軽油	ガソリン(無鉛プレミアム)
JCO8モード燃料消費率 (km/ℓ)	20.0	15.9
JCO8モードCO ₂ 排出量 (g/km)	116	146
近接排気騒音(デシベル/回転数)	96/3,000	96/4,000
定常走行騒音(デシベル)	72	72
加速走行騒音(デシベル)	76	76
カーエアコン冷媒	種類:HFC134a/GWP値	使用量:650g/GWP値:1,430
冷媒の環境影響度の低減	フロン排出抑制法における目標値/目標年度	目標値:GWP150/目標年度:2023年度
リサイクル設計の有無/リサイクル部品名	有/ホイールアーチライナー等	有/ホイールアーチライナー等

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、気象、道路、車両、運転、整備などの条件が異なってきますので、それに応じて燃料消費率は異なります。

それぞれのモデルの排出ガス、燃費、騒音、カーエアコン冷媒使用量、リサイクル設計の有無、使用しているリサイクル部品名等の環境情報を確認できる

2. 車種別の環境情報に関する発信 (3) Mercedes-Benzの車両環境データ

メルセデス・ベンツ日本(株)は、自社HPでモデル別の車両環境データを公表
<http://www.mercedes-benz.jp/corporate/csr/model/index.html>



一覧ページ内のモデル名をクリックすることにより、個々の車種の詳細情報を確認できる

各モデルのページからも左記一覧ページに画面遷移できる

メルセデス・ベンツ Sクラス 車両環境データ					
モデル		550e long	5400 h		
車両型式		DLA-Z22163	DAA-Z22057		
原動機		276M30	276		
総排気量	cc	2,996	3,497		
変速機		電子制御7速A/T	電子制御7速A/T		
駆動方式		後輪駆動(FR)	後輪駆動(FR)		
適合規格・認定レベル		欧州規格 平成17年基準排出ガス 25%削減レベルに適合	欧州規格 平成17年基準排出ガス 25%削減レベルに適合		
排出ガス	EURO6-6/2019-01モード 規制値-実燃費				
	一酸化炭素(CO)	g/km	1.15		
	炭化水素+硝酸 炭素(HC+NOx)	g/km	0.013		
	窒素酸化物(NOx)	g/km	0.013		
	粒子状物質(PM)	g/km	-		
適合規格・認定レベル		平成10年規制に適合	平成10年規制に適合		
騒音	加速走行騒音(規制値)	db	76		
	定常走行騒音(規制値)	db	72		
	怠速騒音(規制値)	db	96		
	燃料の種類		無鉛プレミアム・ガソリン/電気	無鉛プレミアム・ガソリン	
燃料消費率*	燃費	km/L	13.4	15.4	13.8
	二酸化炭素(CO2)排出量	g/km	173	151	168
	平成27年度燃費基準		対象外	+20%達成	+20%達成
	平成32年度燃費基準		対象外	+20%達成	+10%達成
備考					
カーボンフットプリント(大気排出量+産廃処理量) 製造業等(自動車)の排出量: tCO2e	種類: R134a (GWP:1430)	使用量: 830g		使用量: 770g	
リサイクル	リサイクル設計の有無	有	有		
その他	グリーン購入法適合率	○	○		
	九都府市指定公共交通	平成21年基準 超軽自動車基準に適合	平成21年基準 超軽自動車基準に適合		

* 上記の燃料消費率の数字は国土交通省公表値です。燃料消費率は定めた試験条件の1/10での数値です。実際の走行時には、気象、道路、車両、運転、整備等の状況が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。

■ 本車両環境データの取扱い: 2019年9月10日現在のものです。

モデル別の排出ガス、騒音、燃費、CO2排出量、カーエアコン冷媒使用量、リサイクル設計の有無等の環境情報を確認できる

3. 環境配慮設計に関する情報発信 (1) Abarth (アバルト) の環境情報

FCAジャパン株式会社は、AbarthブランドのHPで環境に対する取り組みを発信
<http://www.abarth.jp/recycle/>



【有害物質の排除】
ブレーキパッドやクラッチライニングにアスベストの代わりに無害な材料を使用するなど、潜在的に有害と疑われる物質を製造過程から徹底して排除

【資源の活用】
ポリプロピレンのバンパーは粉砕され、ダッシュボードなどのダクトに使用され、さらにフロアマットなどにリサイクル。合成樹脂製の燃料タンクをエンジンやボディのアンダーガードに再利用するなど、資源を活用

3. 環境配慮設計に関する情報発信 (2) Porscheの環境情報

ポルシェジャパン株式会社は、自社HPで環境に対する取り組み（Porsche E-Performance）を発信
<http://www.porsche.com/microsite/e-performance/japan.aspx?ws=1>



環境にやさしい車を目指し、化石燃料を再生可能な電力に置き換えることにより、燃料消費量やCO2排出量、そしてエネルギー消費量全体を低減

CO2排出量をできるだけ抑えて車を利用したいと考えるなら、再生可能な電力の利用は将来における有力な選択肢になる

3. 環境配慮設計に関する情報発信 (3) GMの環境情報

ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社は、自社HPで環境に対する取り組み（自動車の電動化）を発信
<http://www.gmjapan.co.jp/info/fuelcell/index.html>



車両の電動化は、エネルギー源の多様化と効率の向上のための重要

短期的には、内燃機関の効率向上やハイブリッド自動車に取り組み、中長期的には、電気自動車であるE-REV（エクステンデッド・レンジEV）、バッテリー電気自動車と燃料電池電気自動車を展開

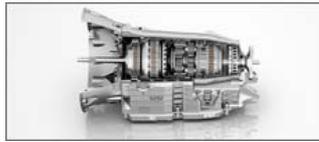


4.再生資源利用に関する情報発信 (1) Mercedes-Benzのリマン部品

メルセデス・ベンツ日本（株）は、自社HPで再生部品（リマン部品：リマニュファクチュアド部品の略）に関する情報を公表。

http://www.mercedes-benz.co.jp/content/japan/mpc/mpc_japan_website/ja/home_mpc/passengercars/home/servicesandaccessories/maintenance_top/mercedes_parts/reman.html

メルセデス・ベンツは、世界中で取り外された部品を回収し、ドイツで再生。内部の機能部品はすべて新品に交換され、外側をきれいに洗浄。新品と同様の検査基準に合格した部品は、リマン部品として再び車両に装着されている。



4.再生資源利用に関する情報発信 (2) Audiの生産活動における取り組み

アウディジャパン（株）は、自社HP（生産活動における取り組み）で生産工程における省資源対策に関する情報を公表。

http://www.audi.co.jp/jp/brand/ja/exp/design_technology/ECO/production.html

The screenshot shows the Audi website's 'Production Activities' section. It features three main articles:

- 持続可能な生産 (Sustainable Production):** Discusses Audi's commitment to sustainable production, mentioning the use of recycled materials and energy-efficient processes. It notes that 95% of waste is recycled.
- リサイクル (Recycling):** States that 100% of metal is recycled, highlighting the use of recycled materials in car production.
- 最新のAudi (Latest Audi):** Mentions the use of recycled materials in the production of Audi vehicles.

Navigation links on the left include: Audi in Social Web, Audi Multimedia, Design & Technology, Concept cars, Efficiency standard in every Audi, 開発への取り組み, CO2削減, プログラム, 企業活動に関する最新情報, 環境活動, Audi connect, Audi hybrid & electric, Rang & Chiller, Audi exclusive, Awards, Audi Sport, Audi History, Audi driving experience, Audi Events, Sponsoring, Audi Forum Tokyo, Audi Ambassador, Audi ショールーム検索, 資料請求センター, Audiのメルマガ登録.

材料の大部分を再利用可能な梱包材に梱包

廃棄物の95%を再利用

金属は100%再利用

4.再生資源利用に関する情報発信

(3) BMW i3のリサイクルされた繊維材料

ビー・エム・ダブリュー（株）は、自社HP（BMW i3の製品紹介ページ）でリサイクルされた繊維材料に関する情報を公表。

<http://www.bmw.co.jp/ja/all-models/bmw-i/i3/2013/design.html>



シートカバー素材にPETから製造されたリサイクリング・ポリエステルを使用

5. その他の情報発信

(1) ハイブリッド車等のバッテリー取り外し・回収マニュアル

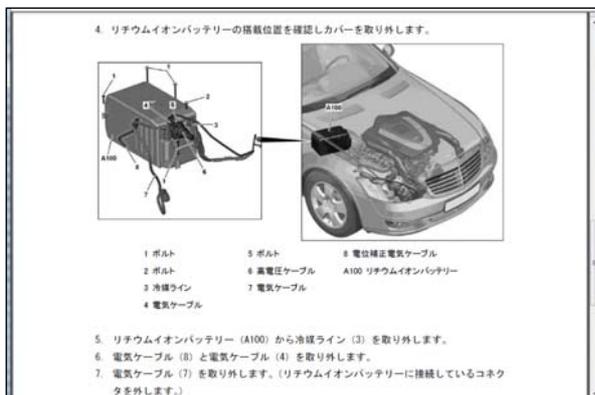
電気自動車、プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車を扱うインポーター各社は、使用済自動車からのニッケル水素/リチウムイオンバッテリーユニットの取り外し方法及び回収方法をマニュアル化し、解体事業者殿向けにHPで公表

メルセデス・ベンツ日本（株）

<http://www.mercedes-benz.jp/corporate/csr/recycle/04.html>

ポルシェジャパン（株）

http://www.porsche.co.jp/owner_service/recycle/hybrid.php



5. その他の情報発信 (2) ハイブリッド車等のレスキューマニュアル

電気自動車、プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車を扱うインポーター各社は、レスキュー（乗員の救助や事故処理等）を行う際の注意事項をマニュアル化し、HPで公表

アウディジャパン（株）
http://www.audi.co.jp/jp/brand/ja/service_accessory/info_to_p/hybrid_rescue.html

ビー・エム・ダブリュー（株）
<http://www.bmw.co.jp/ja/footer/info/rescue-during.html>



6. 海外メーカーの情報発信 (1) DAIMLER本社

DAIMLER本社は、HPでMercedes-Benz主要モデルのライフサイクルアセスメントを公表

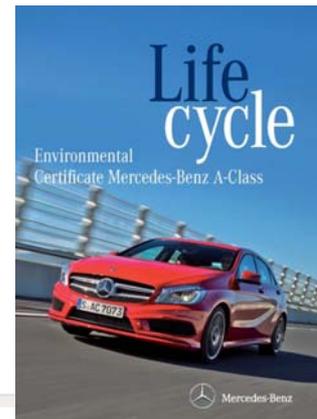
<http://www.daimler.com/sustainability/product/environmental-certificates/>



Mercedes-Benz models with environmental certificates
ISO 14062



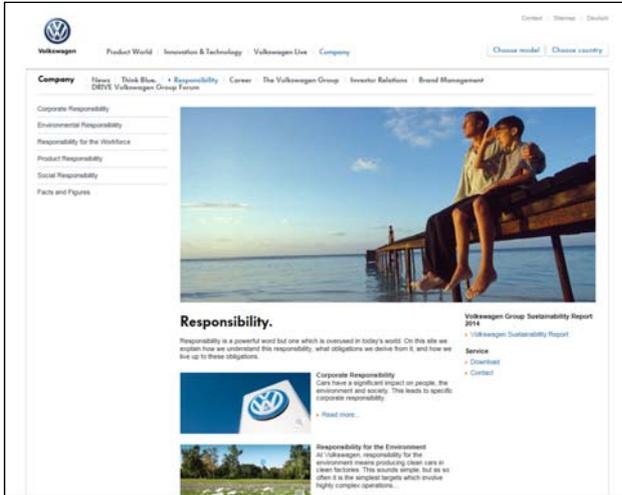
Daimler's commitment to environmental protection has been recognized with the environmental certificate according to ISO 14062. The environmental certificate, issued by "TÜV Süd", a German testing agency specializing in technology and environmental protection, is based on an extensive lifecycle assessment in which every environment-related detail is recorded and documented.



6. 海外メーカーの情報発信 (2) VW本社

VW本社は、HP (Sustainability Report) でVW Golfの材料構成を公表

http://en.volkswagen.com/content/medialib/vwd4/de/Volkswagen/Nachhaltigkeit/service/download/nachhaltigkeitsberichte/group-sustainability-report-2014/jcr_content/renditions/rendition.file/volkswagen_sustainability_report_2014.pdf

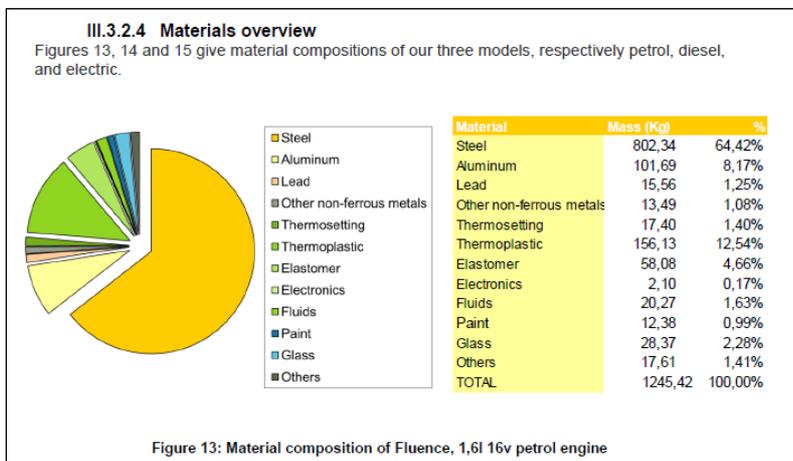


油脂類 4.69%
 電子部品 0.17%
 再生資源を含んだ材料 4.41%
 ポリマー加工 1.21%
 ポリマー材 18.58%
 非鉄金属、鍛造アルミ 2.22%
 軽合金、鍛造アルミ 9.74%
 スチール・鉄金属 58.99%

6. 海外メーカーの情報発信 (3) Renault本社

Renault本社は、HP (Sustainability Report) で代表的モデルの材料構成を公表

<https://group.renault.com/wp-content/uploads/2014/09/fluce-acv-2011.pdf>



スチール 64.42%
 アルミニウム 8.17%
 リード 1.25%
 非鉄金属 1.08%
 熱硬化性樹脂 1.40%
 熱可塑性物質 12.54%
 エラストマー 4.66%
 電気部品 0.17%
 油脂 1.63%
 塗料 0.99%
 ガラス 2.28%
 その他 1.41%

7. 今後の課題 JAIA HPの充実

日本自動車輸入組合（JAIA）は、HPで自動車リサイクル法・制度、リサイクル料金に関する情報を発信

<http://www.jaia-jp.org/guide/recycle/>



今後、情報発信の在り方等検討会の方針に従い、内容を充実させていきたい